

すわみつえ通信

No.364 2025年6月9日

日本共産党鴻巣市議会議員
諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



身近な議員として もっと届けたい声がある 声をかたちに



伊藤岳参院議員



すわみつえ市議

6・8オール埼玉総行動に4300人が参加

立憲主義を取り戻す！戦争させない！9条こわすな！6・8オール埼玉総行動に4300人が北浦和公園を埋め尽くしました。埼玉弁護士会・連合埼玉・埼玉労連が後援する総行動は2015年から10年間にわたり行われてきました。政府の5年間で43兆円の軍事予算のもと、沖縄でのミサイル基地づくり、自衛隊の統合司令部設置、港湾や空港の軍事利用体制が進められています。「戦争する国づくり」NO!の声を上げていかなければならないと思います。

各政党代表が壇上から挨拶し、日本共産党は参院議員の伊藤岳さんが「平和の狼煙を埼玉から」と力強く訴えました。集会後、「9条こわすな戦争させない!」「自衛隊を戦地に送るな!」とアピールを行いながら浦和駅までパレードしました。雨に降られず暑過ぎず2.2kmは丁度よい距離でした。



パレード出発前 (左) すわみつえ市議

すわみつえ市議は6月27日(金)10時30分頃、以下の項目で一般質問を行います

コロナ禍で60分に短縮された質問時間が75分に戻りました。時間を有効に使い、皆さんの声を届けます。

1 教育行政

(1) 子ども・若者・子育てにやさしいまちづくりについて

ア 適正規模・適正配置による統廃合と、通学区域変更によるスクールバス登下校において

(ア)児童にどのような変化があり、どのような対応が行われたか

(イ)教職員の業務にどのような影響があったか、また対応は

(ウ)スクールバス登下校を実施している学校の実態と課題について

イ 5月24日に実施した大芦小学校における意見交換会について

(ア)開催案内文に示した二次元コードから過去の会議録を確認するよう指示があるが、利用できない市民には不親切ではないか

(イ)意見交換会開催は広く市民に知らせる必要があるのではないか

(ウ)意見交換会で出された意見への対応は

(2) 川里地域の義務教育学校計画はいったん立ち止まるべきではないか

ア 義務教育学校制度を創設する意義、必要性は何か。新たな学校種を創設しないと実現できないことは何か

イ 地域住民の理解と合意を得られるようにするための方策は

2 こども未来行政

(1) 放課後児童クラブにおける虐待等の不適切な行為に関する対応について

ア 児童が放課後を安心安全に過ごす放課後児童クラブにおいて、虐待を未然に防ぎ、また起きた時への市の対応は

3 総務行政

(1) 市職員の「子の看護等休暇」対象を拡充し取得しやすくすることについて

ア 近年3年間の取得事由と取得件数

イ 授業参観・運動会等の学校行事参加へ対象を拡充することについて

ウ 通級指導教室(ことばの教室・発達情緒障がい)等への子の送迎も対象とすることについて

【俳句コーナー】

紫陽花やスマホロスなのわたし今

瑠璃子

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

消費税減税の財源

Q & A

国債発行 なぜダメか

Q 消費税の財源は国債発行ではダメなのですか？

A 国債は国の借金であり、野放図な国債の発行は、借金財政をさらに拡大させるものです。国の財政に対する信頼を失わせると同時に、通貨と国債価格の急落を引き起こし、インフレと高金利を招いて、国民の暮らしに壊滅的な打撃を与える恐れがあります。

そもそも国債は財源としては不安定です。国債は株式と同じように金融商品として市場で売買されます。国債を買っても、もうからないと思えば、誰も国債を買ってくれません。国債が売れなければ、財源が確保できなくなる危険があります。

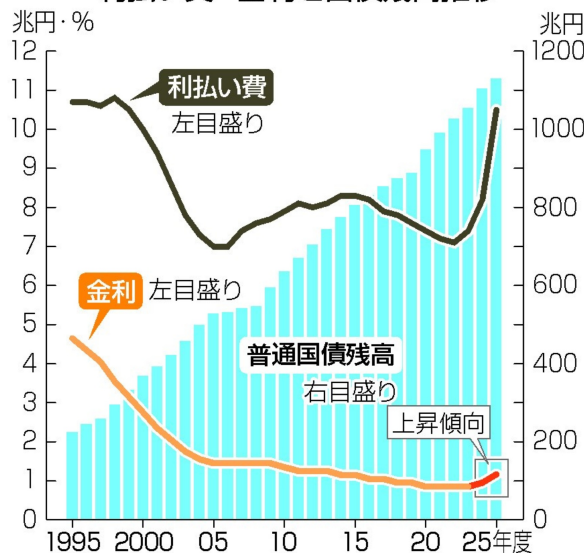
また、政府が国債を大量発行して得た資金を支出すると、市場に出回る通貨量が増加します。通貨量が通常の経済活動に必要な量を上回ると「通貨の過剰」となって「通貨の価格の下落＝インフレ」が起こります。インフレで物価が高騰すれば、消費税減税の効果も吹き飛び、暮らしはもっと大変なことになります。

さらに、毎年度の政府の国債利払い費は暮らしにまわす予算を圧迫します。国債の増発で財政悪化への懸念が高まり、買い手不足となれば、金利はますます上昇します。住宅ローンや中小企業の借入金の金利は、国債の金利と連動しています。国債の金利が上がれば、これらの利払いも上がり、暮らしや営業にのしかかります。

そのうえ、ゆがんだ税制をそのままに、消費税減税の財源を国債でまかなえば、大企業と富裕層だけが得をすることになります。富裕層は優遇税制に加え、消費税減税の恩恵まで受けることになります。【しんぶん赤旗 6月6日】



利払い費・金利と国債残高推移

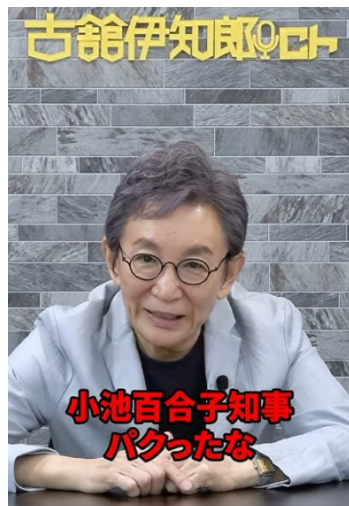


【上のグラフ:財務省資料より】

利払い費は2023年度までは決算、24年度が補正後、25年度が当初予算。金利は普通国債の利率加重平均値。普通国債残高の24、25年度は見込み。

「元は共産党のアイデア」 都の水道基本料タダ 古舘伊知郎氏指摘

「報道ステーション」の元キャスターで、フリーアナウンサーの古舘伊知郎氏が発信した「東京の水道基本料金無料について。元は共産党のアイデア」と題した動画が約5万回視聴されています。



都は開会中の都議会定例会に水道基本料金無料化のための補正予算案を提出しました。日本共産党都議団は、物価高騰対策として水道料金の引き下げを繰り返し要求していました。3月には10%引き下げを提案しました。

動画は1分30秒ほどで、YouTubeで5月29日に配信されています。「小池百合子知事パクったな」と始まり、「共産党がかねてよりそのことを言っていたんですよ。そこを無視しちゃいけないんですよ」と指摘しました。

古舘氏は「野党第1党、共産党になるんですよ」「水道の基本料金タダだったらうれしいよこれは。それを横取りしちゃいかんという話ですよ。そこは今からでも遅くないから、共産党さんの意見が素晴らしいのでこれを取り入れさせていただきますって言うしかないでしょう」と語っています。

【しんぶん赤旗 6月6日付】